



誰のさおに掛かるかな



こうやってつかむんだよ

親子えびがにつり教室

6/25

大漁に笑顔と歓声

子どもたちに自然に触れる体験をしてもらおうと、「親子えびがにつり教室」が下方地先で行われました。餌のするめをさおに付け、獲物がいそうな所に糸を垂らします。確実に釣るコツは、えびがいが餌をつかむのをじっくり待つこと。徐々にコツをつかんだ参加者たちは次々に釣り上げ、あちこちで歓声が上がっていました。最も多い親子で、60匹以上も釣り上げました。

水防訓練

6/18

増水期に備えて

集中豪雨や台風などでの川の増水に備え、押畑地先の根木名川親水公園予定地で水防訓練が行われました。訓練には、消防本部や消防団から約230人が参加。消防職員の指導の下、消防団員は川の増水時における堤防の巡視要領を確認したり、土のうを使って堤防の決壊を防止する水防工法を習得したりしました。

堤防の決壊を防ぐ水防工法を実践



ほどけにくいひもの結び方を説明



先生の手本をまねる

手話を体験しよう

身振りで伝える私の名前

6/18

楽しく手話に親んでもらおうと、「手話を体験しよう」が子ども館で行われました。参加した7人の小学生がまず取り組んだのは、「こんにちは」「ありがとうございます」などのあいさつ。次に歌を歌いながら、「歩く」「走る」などの歌詞を手話や体全体を使って表現しました。参加者は、次々と手話を覚え、最後に自分の名前をみんなの前で紹介しました。

ダブルスチームカップ卓球大会

白熱したラリーを展開

6/26

本市ほか近隣地域の卓球愛好者が出場する「ダブルスチームカップ卓球大会」が市体育館で行われました。49チーム225人の参加者は、力強いサーブやスマッシュを繰り出しながら熱戦を繰り広げました。市内から参加した成田クラブチームが女子の部で4連覇、男子の部で3連覇を飾りました。



素早いスマッシュが相手コートへ



協定書を手にする市長(右)と千葉県トラック協会印旛支部支部長

災害時における緊急物資輸送に関する協定

円滑な被災者支援のために

6/30

市と千葉県トラック協会印旛支部は「災害時における緊急物資輸送に関する協定」を締結しました。この協定は、市内で災害が発生した場合または他市町村で災害が発生して応援を行う場合に、食料・生活必需品・防災資機材などの緊急輸送に関する事項を定めたものです。今回の協定締結によって、災害時の円滑な支援体制の向上が期待されます。

ラベンダースティック作り教室

爽やかな香りを編み込んで

6/30

ラベンダーの香りを長く楽しんでもらおうと「ラベンダースティック作り教室」が市体育館で行われました。スティックは束ねたラベンダーにリボンを編み込んで作るもので、香りは2年程持続します。始めは編み方に悪戦苦闘していた参加者も、少しすると慣れた様子。参加者は「自然の爽やかな香りに、作っている間も癒やされました。家で枕元に置いて楽しみたいです」と話していました。



編み方を教わる



見た目もかわいいスティック